



すいた市議会だより

No. 278 5月定例会号

編集 / 議会広報委員会

発行 / 吹田市議会

吹田市泉町1丁目3番40号

直通電話 06(6384)2696

FAX 06(6338)0920

定例会の概要

各会派の質問

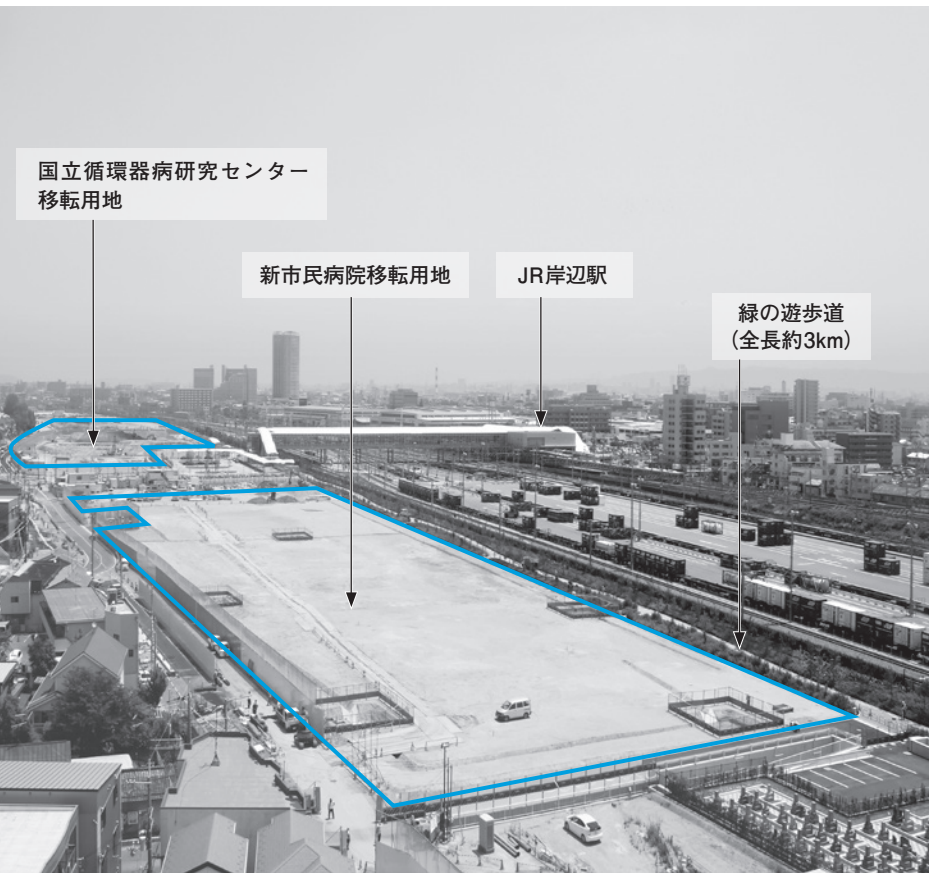
意見書

常任委員会

特別委員会

議決結果

要望・陳情



市から建設用地等の出資が決まり、平成30年(2018年)度開院を目指し建設が行われる予定の新市民病院の移転用地(吹田操車場跡地内)

総合計画

基本構想・基本計画

案を否決

乳がん・子宮頸がん 検診受診勧奨予算などを可決

5月13日から6月6日までの会期で5月定例会を開きました。本定例会では、乳がん・子宮頸がん検診の無料

受診クーポン券の送付や受診勧奨などをを行う経費等を計上した平成26年(2014年)度一般会計補正予算案

や、重度の障がいに準ずる状態にある乳幼児に対し、訪問看護に係る医療費の助成を行う、身体障害者及び知的障害者医療費助成条例改正案など24件が市長から提出されました。昨年12月定例会から継続審査していた総合計画基本構想・基本計画の中間見直し案については、市長からの原案の一部修正申し出は承認しましたが、同案は賛成少数で否決しましたが、同案を除く他の議案は、すべて可決しました。

主な掲載内容

| | |
|-------------------|-------|
| 5月定例会の概要 | 1～3 |
| 各会派の代表質問・質問(個人質問) | 4～9 |
| 政府等へ意見書 | 10 |
| 常任委員会の審査から | 10～12 |
| 特別委員会の報告から | 12～14 |
| 議決結果 | 14～15 |
| 要望・陳情、議会日誌 | 16 |

予 算

1 一般会計

平成26年(2014年)度一般会計予算について4億7865万円を増額補正し、総額が1128億6417万円となりました。

増額補正の主な内容は、正規職員の来年度の採用予定者のうち、一般職43名を本年10月から前倒し採用することに伴い、一般会計で負担する41名分の人件費に9020万円、前倒し採用に係る職務経歴等を考慮した本市独自の採用試験実施経費に812万円、がん検診推進事業において受診勧奨はがきや無料受診クーポン券等を対象者に送付する経費に521万円、消費生活センターの機能強化を図るための相談員等の研修参加経費や、主に高齢者を対象とした消費者被害の未然防止を図るための啓発用パンフレット等の購入などに217万円、山田・千里丘地域に小規模特別養護老人ホームを整備し、地域密着型サービス事業を運営しようとする社会福祉法人に対する施設整備等補助に1億3740万円、既存の認知症高齢者グループホームにおいて、台所及び浴室等の改修を行う事業者に対する補助に88万円、身体障害者手帳等が取得できない4歳未満の乳幼児を重度障がい者訪問看

護利用料助成の対象とする制度拡充実施経費に14万円、現行の障がい者福祉システムに関するサポートが来年度末に終了することに伴うシステム再構築経費のうち、本年度に必要な委託料等に2294万円、本年度開設予定の病児・病後児保育室への普及定着促進費補助金の増額などに200万円、わかたけ園をこども発達支援センターと一体化し、障がいのある子どもとその家族が総合的支援を受けられるよう整備するため、本年度における工事監理委託料に328万円、生活保護脱却のインセンティブを強化することを目的に、就労自立給付金が創設されたことに伴う扶助費の増額及び生活保護システム改修経費に976万円、出生児の先天性風疹症候群の発症を防止するため、妊娠を希望する女性及びその配偶者等のうち、抗体検査の結果、予防接種が必要な方に対する予防接種費用の一部助成に211万円、平成21年(2009年)度から平成24年(2012年)度までの間に無料受診クーポン券などの送付を受けたものの未受診の方や、新たに受診対象となる、子宮頸がん検診では20歳、乳がん検診では40歳の女性を対象に、無料受診クーポン券等を送付し、受診勧奨等を行うにあたり必要となる検診委託料等に2643万円、私立幼稚園就園奨励費補助金

会派の構成 (4月17日現在)

※会派内の順序は議席番号順

日本共産党 (8人)

村口 始
倉沢 恵
柿原 真生
上垣 優子
竹村 博之
塩見みゆき
玉井美樹子
山根 建人

公明党 (7人)

矢野伸一郎
野田 泰弘
小北 一美
島 晃
井上真佐美
吉瀬 武司
坂口 妙子

自由民主党党籍の会 (5人)

柿花 道明
藤木 栄亮
豊田 稔
橋本 浩
奥谷 正実

吹田翔の会 (4人)

澤田 雅之
木村 裕
川本 均
山本 力

吹田新選会 (3人)

足立 将一
後藤 恭平
山口 克也

民主市民連合 (2人)

竹内 忍一
和田 学

すいた市民自治 (2人)

池淵佐知子
西川 敏穂

吹田いきいき市民ネットワーク (1人)

中本美智子

みんなの党吹田 (1人)

榎内 智

すいた市民クラブ (1人)

梶川 文代

無所属クラブ (1人)

生野 秀昭

支給事業について、国の制度改正による補助金単価改定に伴い、一部の所得階層に対し補助金を増額する経費に2億606万円などです。

また、減額補正の内容は、本年3月定例会の結果を踏まえた、公立保育所民営化に係る経費で264万

円、児童会館での一時預かり事業に係る経費で31万円、市単独事業である私立幼稚園保護者補助金支給事業において、国の私立幼稚園就園奨励費補助金支給事業で増額となる世帯への補助の廃止で3513万円です。(賛成多数で可決)

2 特別会計・事業会計

国民健康保険会計では、前年度の赤字を処理するため、28億9439万円を増額補正しました。

また、水道会計では、正規職員の前年度の採用予定者のうち、水道部で一般職2名を本年10月から前倒し採用することに伴い、収益的支出を542万円増額補正しました。(水道会計は賛成多数で可決)

条 例

○職員配偶者同行休業条例

地方公務員法の一部改正に伴い、地方公務員の継続的勤務を促進するため、職員が外国で勤務等をする配偶者と生活をともにすることを可能とする配偶者同行休業について、必

要な事項を定めるとともに、関連する規定を整備するものです。

○私立幼稚園在籍園児保護者補助金交付条例の一部改正

国の私立幼稚園就園奨励費補助金の交付基準が変更されたことに伴い、同補助金を補完する本条例により補助対象となる園児の見直し等を行うものです。

○身体障害者及び知的障害者医療費助成条例の一部改正

重度の障がいに準ずる状態にある4歳未満の乳幼児に対し、訪問看護に係る医療費の助成を行うものです。

○消防団員に係る退職報償金支給条例の一部改正

消防団員等公務災害補償等責任共

永年勤続議員の表彰

全国市議会議長会から35年の永年勤続議員として山本力議員が、また、15年の永年勤続議員として梶川文代議員、木村裕議員が表彰され、この伝達式を5月30日の本会議において行いました。



山本議員



梶川議員



木村議員

済等に関する法律施行令の一部改正に伴い、消防団員の処遇改善を図るため、退職報償金の額の改定を行うものです。

単行事件

○財産の出資

地方独立行政法人市立吹田市民病院に対し、新病院建設用地等を出資するものです。(賛成多数で可決)

○地方独立行政法人市立吹田市民病院定款の一部変更

地方独立行政法人市立吹田市民病院の成立後に本市から出資した財産を定款に記載するものです。

契 約

○正雀下水処理場解体撤去工事

(11億4692万円)

○岸部第二小学校校舎耐震補強一期工事(建築工事)

(2億499万円)

○西山田小学校校舎耐震補強工事(建築工事)

(1億4424万円)

(審査内容の一部は10〜12面に、議決結果等は14、15面に掲載)

請 願

5月定例会では、市民から提出された請願1件を採択しました。

採 択 し た 請 願

○NTT都市開発株式会社による(仮称)吹田市山手町1丁目計画に関し、生活環境の維持に配慮した指導を求める請願

地域住民の生活環境の維持や交通利便性、安全性に十分配慮した計画になるよう指導してほしい。また、提供公園の面積を規定の6%とし、1棟3000㎡を下回らないよう計画を変更させ、条例どおり25%の緑化面積を確保するようにしてほしい。

採 択 請 願 の 処 理 報 告

3月定例会で採択した請願1件について、市長から処理結果の報告がありました。

○古江台幼稚園と北千里保育園との幼保一体化に関する請願

幼保一体化を進めるにあたっては、保護者への丁寧な説明が最も重要と考え、対象園で保護者説明会を複数回行っている。今後も説明会を適宜開催し、保護者の意見を頂きながら、慎重かつ丁寧に進めたい。